

iPad の基本操作

株式会社アイパッド

○ テキストのマークについて

操作 ○○をタップします。

実際に操作をしましょう。

確認 ○○になりました。

スマートフォンやタブレットの画面がテキストの画像と一緒にしているか確認してください。(ここは見るだけで操作はしないでください)

挑戦 おさらい課題

おさらい課題をやって理解を深めましょう。

操作するところを大きく表示しています。

確認するところを拡大表示しています。
(操作はしません)

説明をしています。
確認するだけで操作はしません。

やってみて!

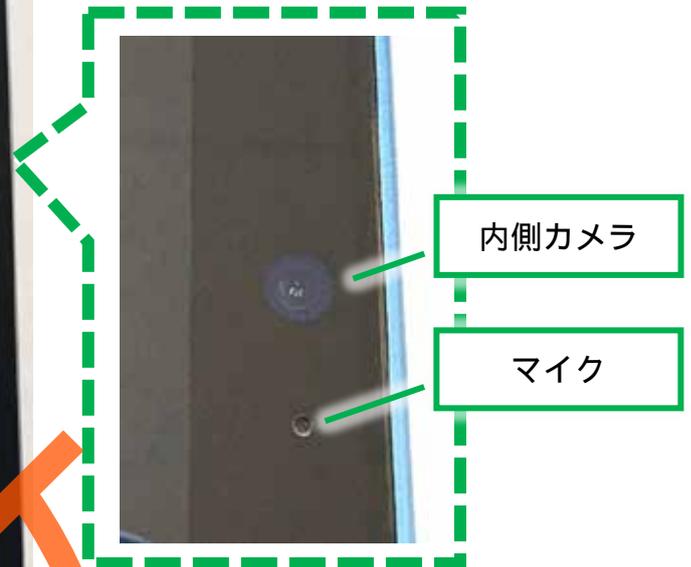
操作してみましょう。

補足説明

補足説明です。機種によって表示が異なる場合や他のやり方などの説明をしています。

目次

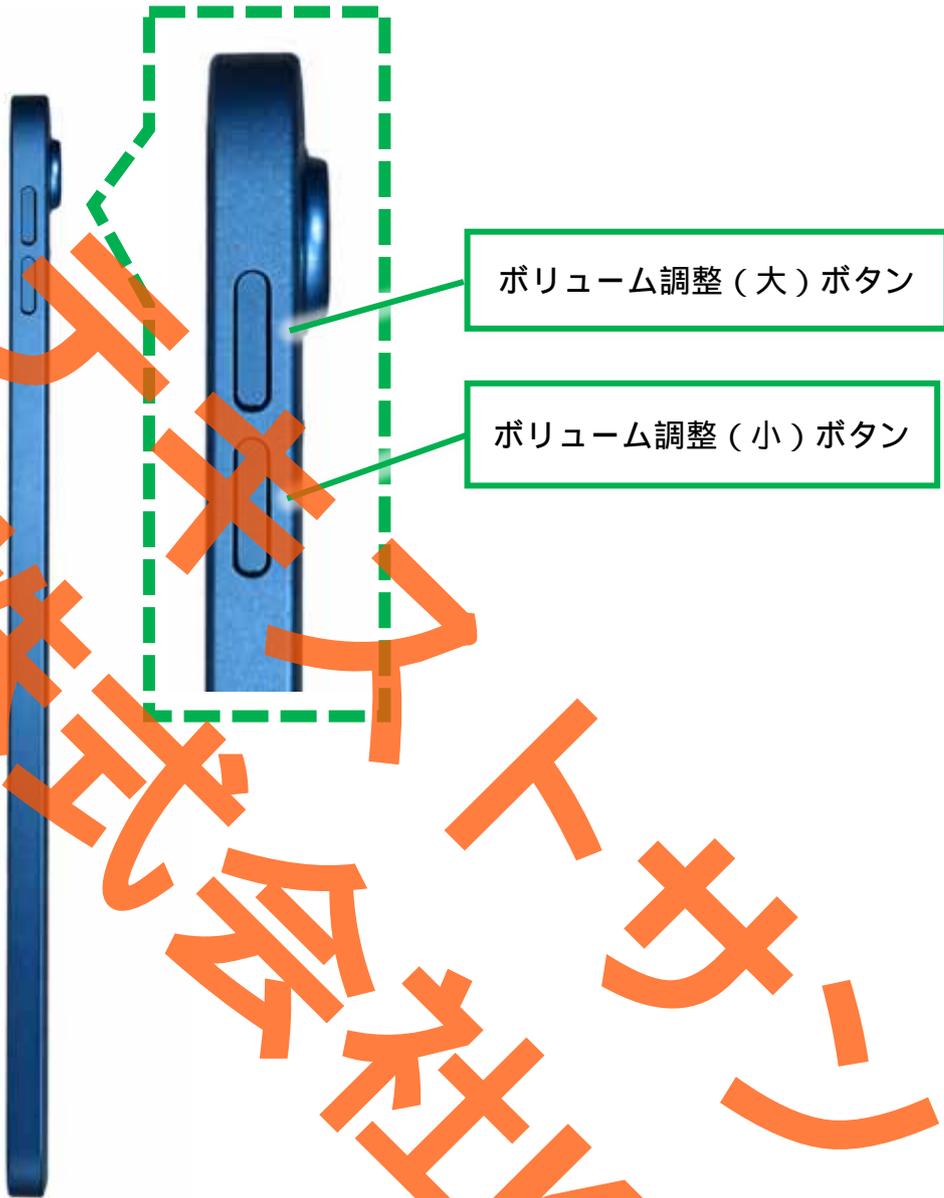
iPad の各部名称	1
電源の入れ方	5
iPad の基本操作	7
タップの練習（アプリを起動する）	11
ホーム画面に戻る	12
スワイプの練習	13
スライドの練習（アイコンの移動）	14
ピンチアウトの練習	16
ピンチインの練習	18
App スイッチャーを表示してアプリを切り替える	21
App スイッチャーを使ってアプリを終了する	26
電源の切り方	28
スリープモードにする	30
スリープモードから復帰する	31
画面の向きを変える	32
画面の向きを固定する（コントロールセンターを表示する）	34
画面の向きを固定を解除する	39
おさらい課題	42



補足説明

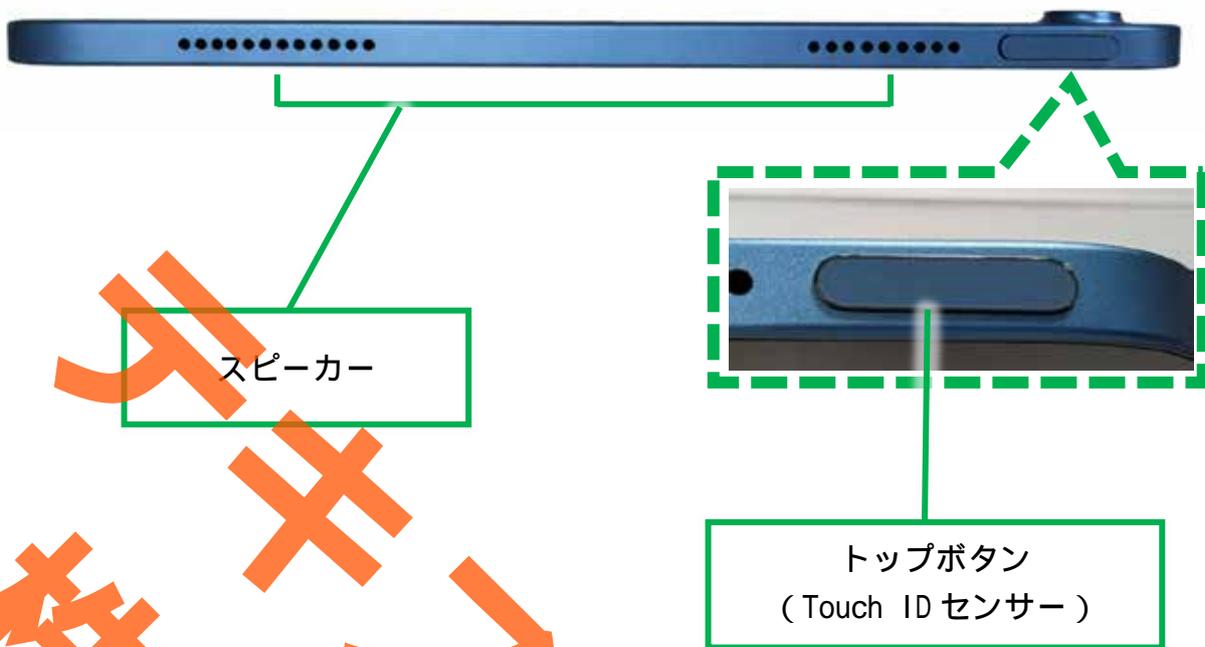
このテキストでは iPad 第 11 世代を使用しています。なお、機種によって名称や配置が異なる場合がありますので、ご使用の iPad に合わせてご確認ください。

右側面

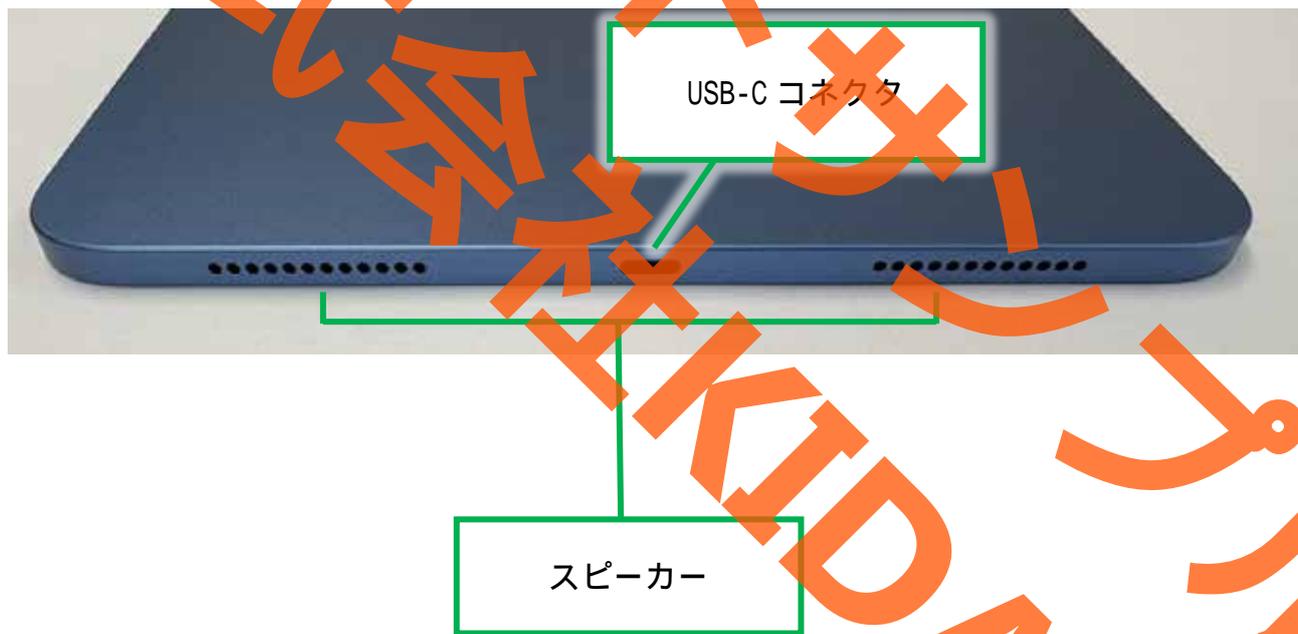


株式会社 KIDDAI

上



下





電源の入れ方

操作 iPad を下の写真のように縦に持ちます。



操作 iPad の上を見て、右側にある「トップボタン」を2秒ほど長押しします



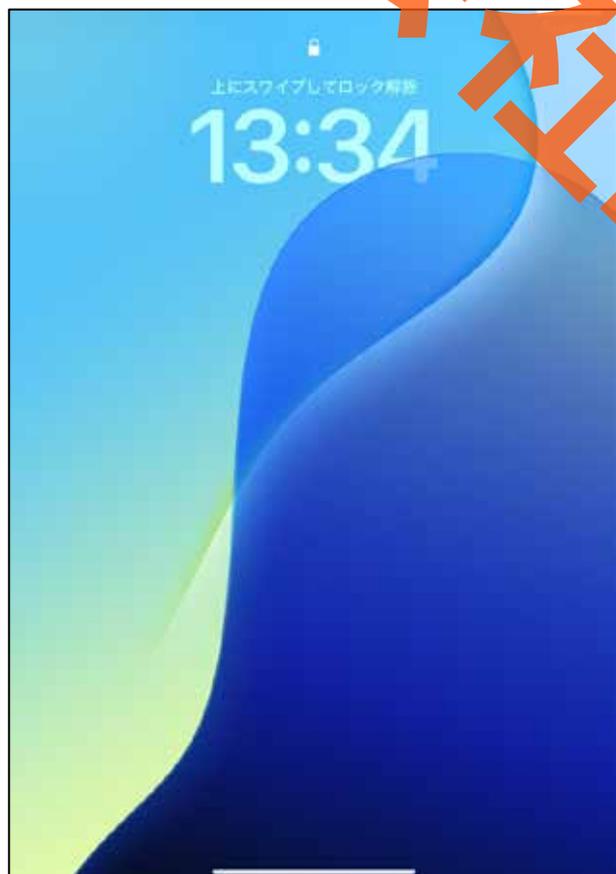
確認

iPad の電源が入りました。



確認

次の画面が表示されたら次へ進みましょう。



iPad の基本操作

スマートフォンやタブレットの基本操作を学習しましょう。

タップ

確認 タップとは目的のものを指先で軽く叩くことです。



スワイプ

確認 スワイプとは画面上に指をあてて、素早く指を払う動作のことです。



補足説明

ホーム画面のページを切り替えたり、写真を続けて見るときによく使います。

スライド

確認 スライドとは画面に指をあてたまま指を動かすことです。



補足説明

電源を切るときや、着信に応答するときなどに使います。

ピンチイン

確認 ピンチインとは、2本の指で画面上の操作対象をつまむようにすることです。

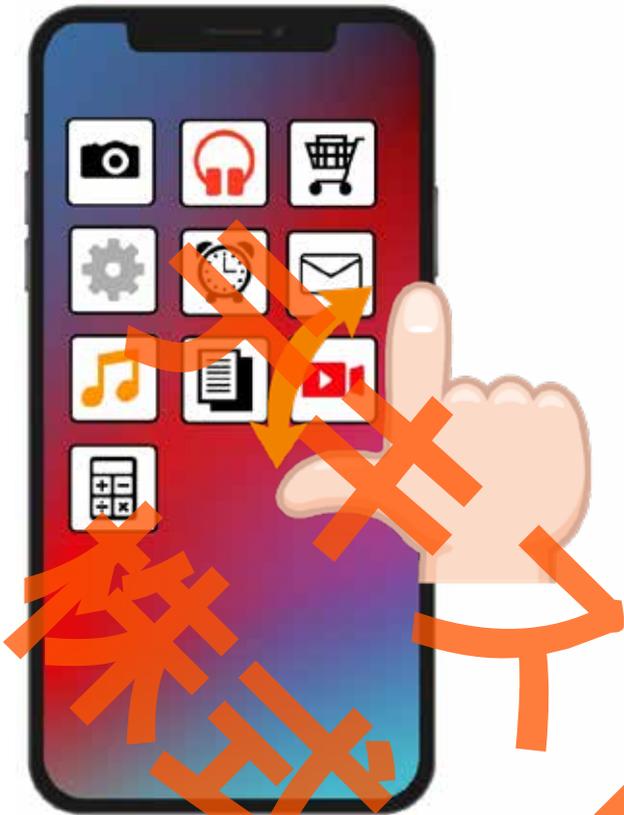


補足説明

写真や文字を小さく表示するときに使います。

ピンチアウト

確認 ピンチアウトとは、2本の指を画面上で広げるように動かすことです。



補足説明

写真や文字を大きく表示するときに使います。

操作

画面が暗くなっている場合は iPad の上を見て、右側にある「トップボタン」を一度だけ押します。



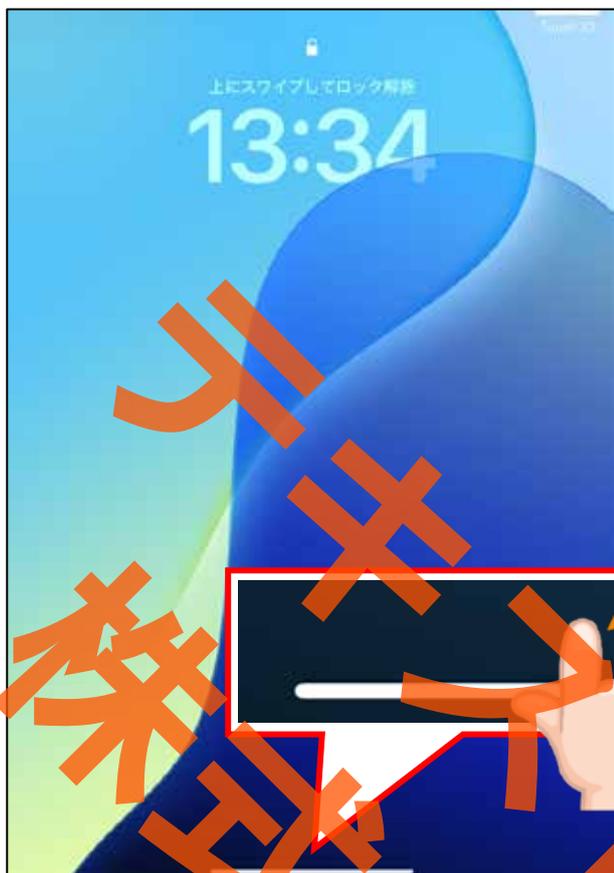
補足説明①

トップボタンを長押ししてはいけません。

補足説明②

画面が暗くなっていない場合は P10 へ進みましょう。

操作 画面下部のホームバー「」に指を当て、上方向にスワイプします。



確認 ホーム画面が表示されました。



タップの練習（アプリを起動する）

操作 ホーム画面にある「設定」をタップします。



確認 設定アプリが起動しました。



ホーム画面に戻る

操作 画面下部のホームバー「」に指を当て、上方向にスワイプします。



確認 ホーム画面が表示されました。



スワイプの練習

操作 画面を左にスワイプしましょう。



確認 ホーム画面のページが切り替わったことを確認しましょう。



やってみて!

画面を右にスワイプして、最初に表示されていた画面を表示しましょう。

操作 「カメラ」を3秒ほど長押しします。



補足説明
アイコン（絵）がゆらゆらと揺れるまで長押ししましょう。

操作 アイコンがゆらゆらと揺れたら、そのまま右下へスライドし指を離します。



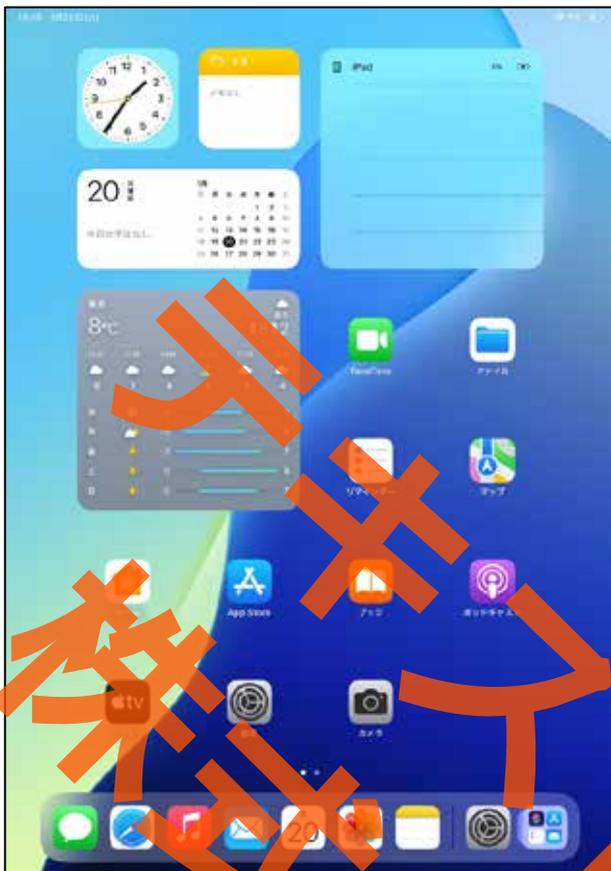
確認 カメラのアイコンが移動しました。



操作 画面右上の「完了」をタップします。



確認 アイコンの揺れが止まりました。



やってみて!

「カメラ」のアイコンをもとの場所に移動しましょう。

ピンチアウトの練習

操作 ホーム画面の下部にある「 (Safari)」をタップします。



操作 「Wikipedia」をタップします。



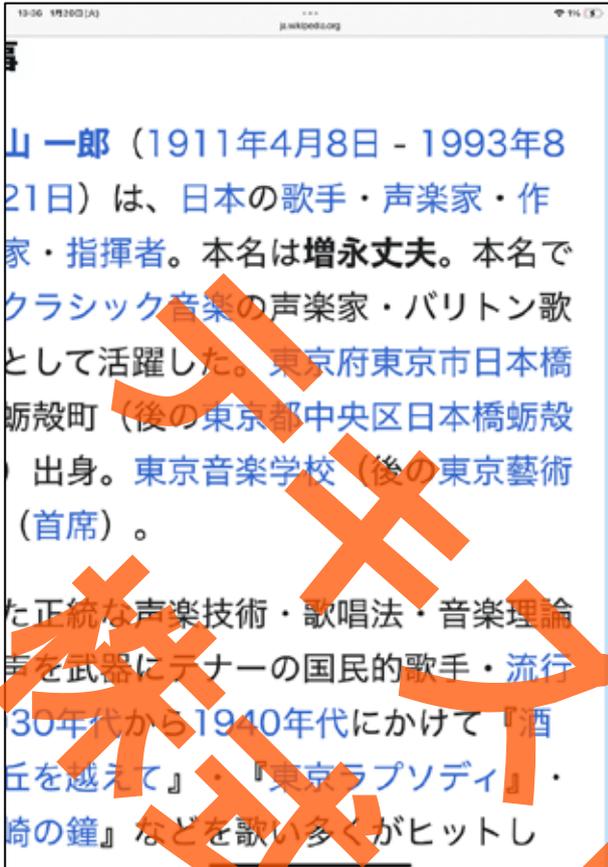
補足説明

Wikipedia が表示されていない場合は、担当講師に聞きましょう。

操作 画面をピンチアウトします。

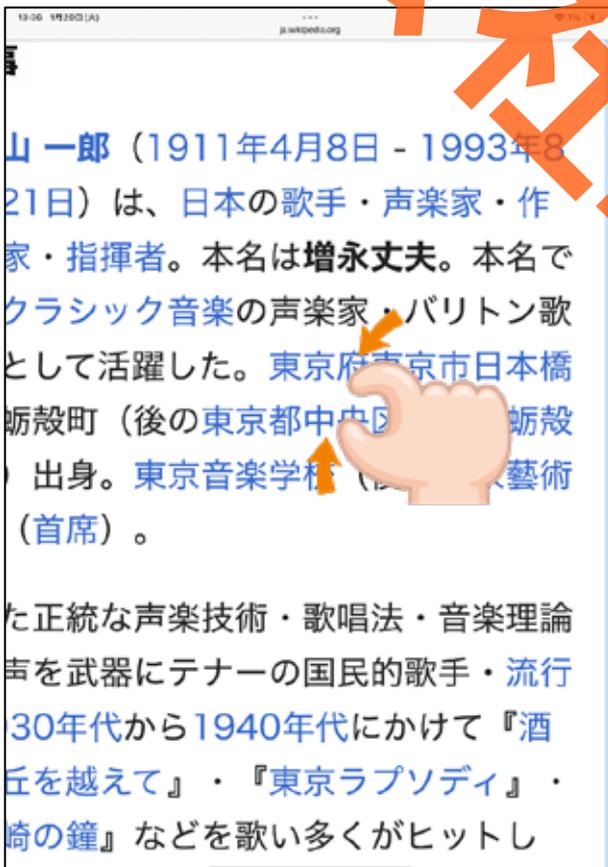


確認 拡大表示され、文字が大きく表示されました。



ピンチインの練習

操作 画面をピンチインします。



確認

画面が縮小表示されました。



操作

画面下部のホームバー「」に指を当て、上方向にスワイプします。



確認

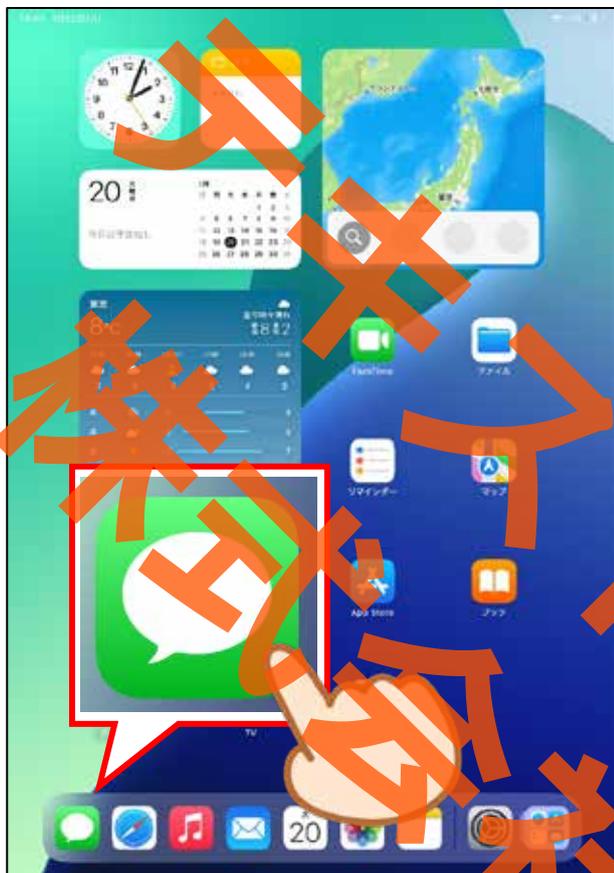
ホーム画面が表示されました。



App スイッチャーを表示してアプリを切り替える

iPad では、使っているアプリをすぐに切り替えることができます。画面の下端から上にスライドし、途中で指を止めると『App スイッチャー』が表示され、最近使ったアプリが一覧で並びます。ここから簡単にアプリを切り替えたり、不要なアプリを終了することができます。

操作 前準備として「 (メッセージアプリ) をタップします。



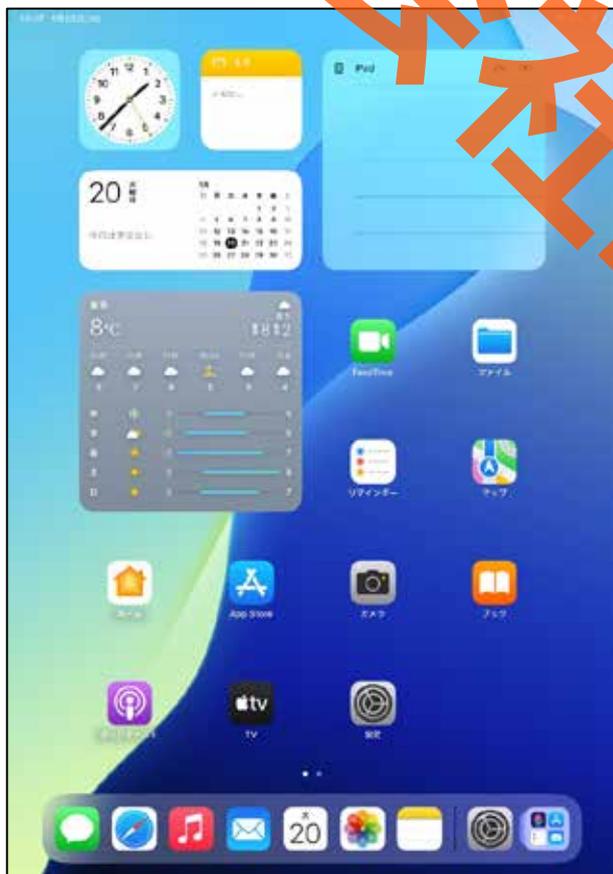
確認 『メッセージ』アプリが起動しました。



操作 画面下部のホームバー「」に指を当て、上方向にスワイプします。



確認 ホーム画面が表示されました。



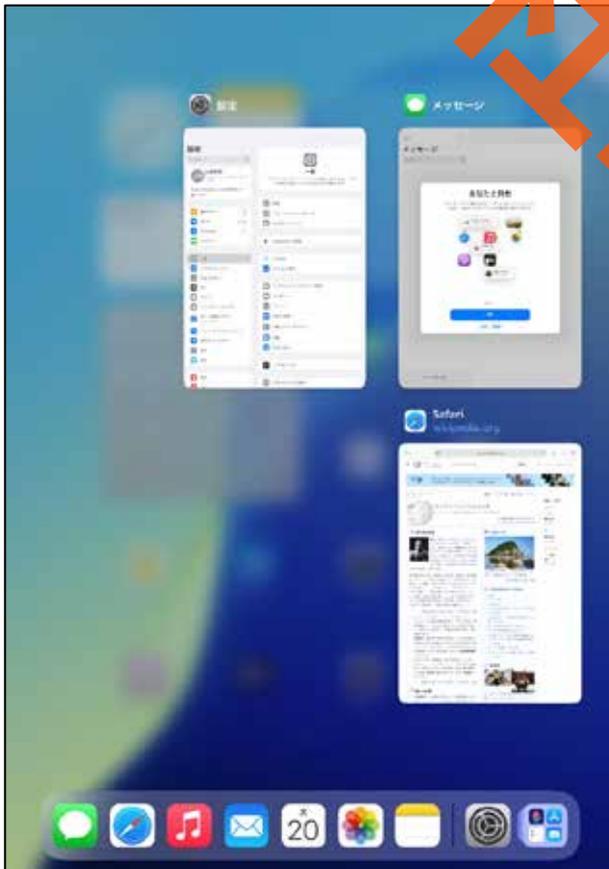
操作

『App スイッチャー』画面を表示するために、画面のいちばん下（下端）に指をあて、上方向にゆっくりスライドし、画面の中央あたりまで指を移動してから離します。

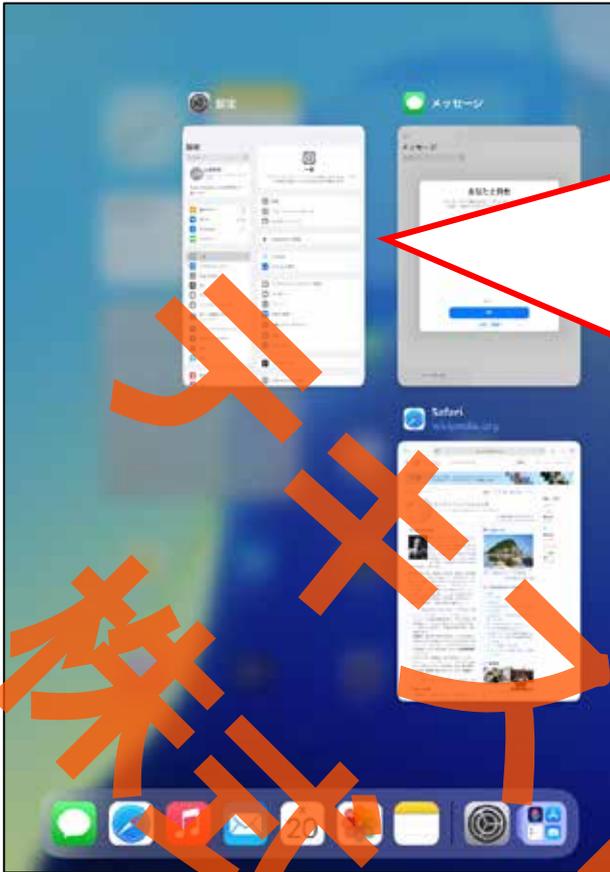


確認

『App スイッチャー』画面が表示されました。



操作 一覧から「設定」アプリ画面をタップします。



確認 『設定』アプリが表示されました。



操作 画面下部のホームバー「」に指を当て、上方向にスワイプします。



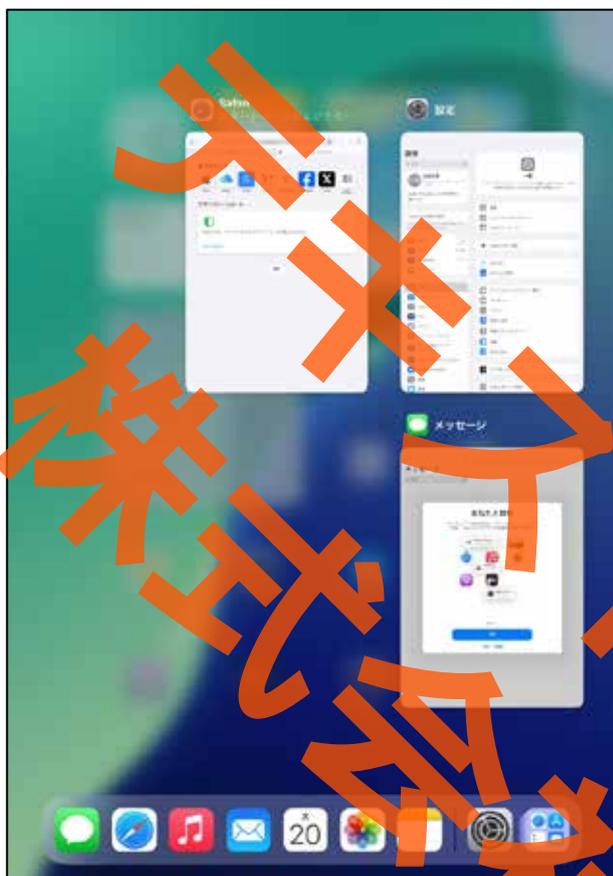
確認 ホーム画面が表示されました。



App スイッチャーを使ってアプリを終了する

ホーム画面を表示すると、利用していたアプリは裏で一時停止状態になります。この状態では電力をほとんど消費しないため、通常はアプリを終了する必要はありません。ただし、動作が不安定になったりフリーズした場合は、App スイッチャーを使ってアプリを終了すると改善することがあります。

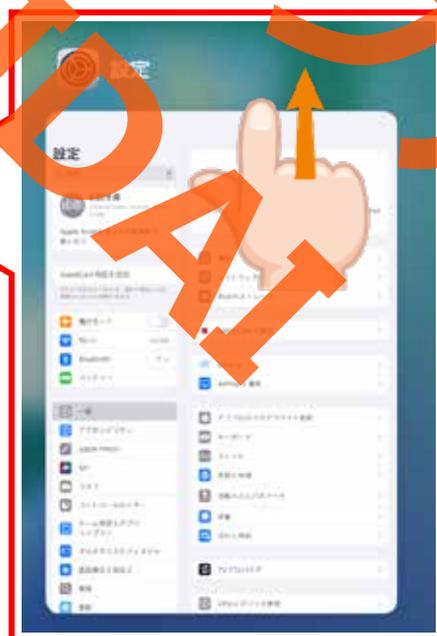
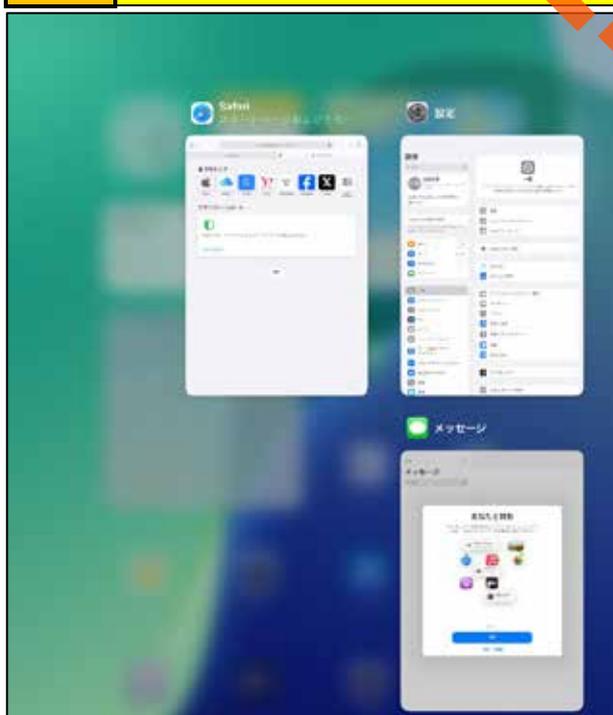
操作 『App スイッチャー』画面を表示します。



補足説明

『App スイッチャー』画面の表示方法は、P23 を参照しましょう。

操作 『設定』アプリの画面を上にはスワイプします。



確認

『設定』アプリが終了し、一覧から消えました。



やってみて！

『メッセージ』と『Safari』アプリも終了しましょう。

確認

すべてのアプリを終了すると、App スイッチャー画面が閉じてホーム画面が表示されます。



補足説明

アプリをすべて終了しなくても、App スイッチャー画面の何もない部分をタップするとホーム画面に戻れます。

電源の切り方

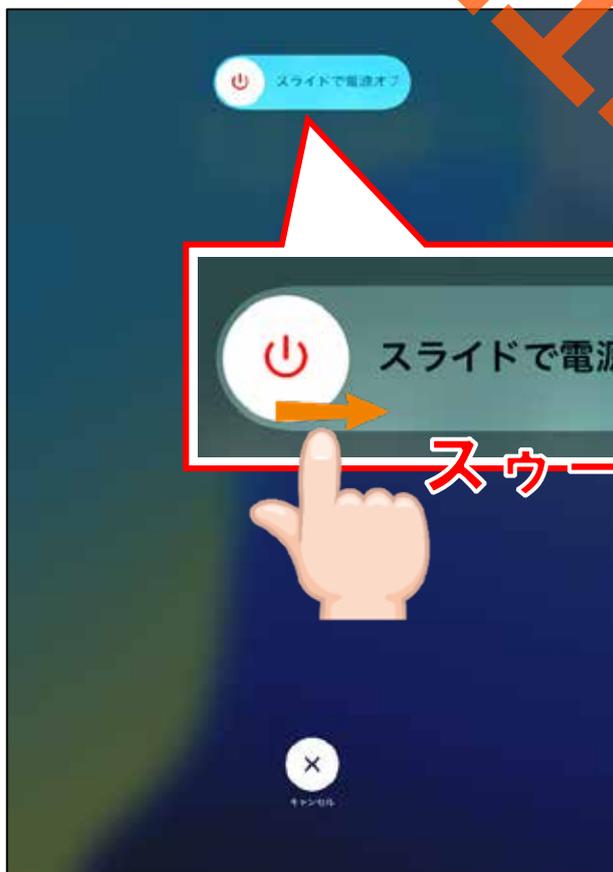
操作

iPad の上部右側にある「トップボタン」と、右側面にある「ボリューム調整ボタン（大または小どちらか一方）」を同時に押して、2 秒ほど押し続けます。



操作

「」を右側にスライドします。



確認

電源が切れて、画面が消えたことを確認しましょう。



補足説明

iPadの調子が悪いと思ったら電源を一度切ると直ることがあります。画面を触っても反応が無かったり、文字が入力できなかつたりしたときには一度電源を切ってみましょう。

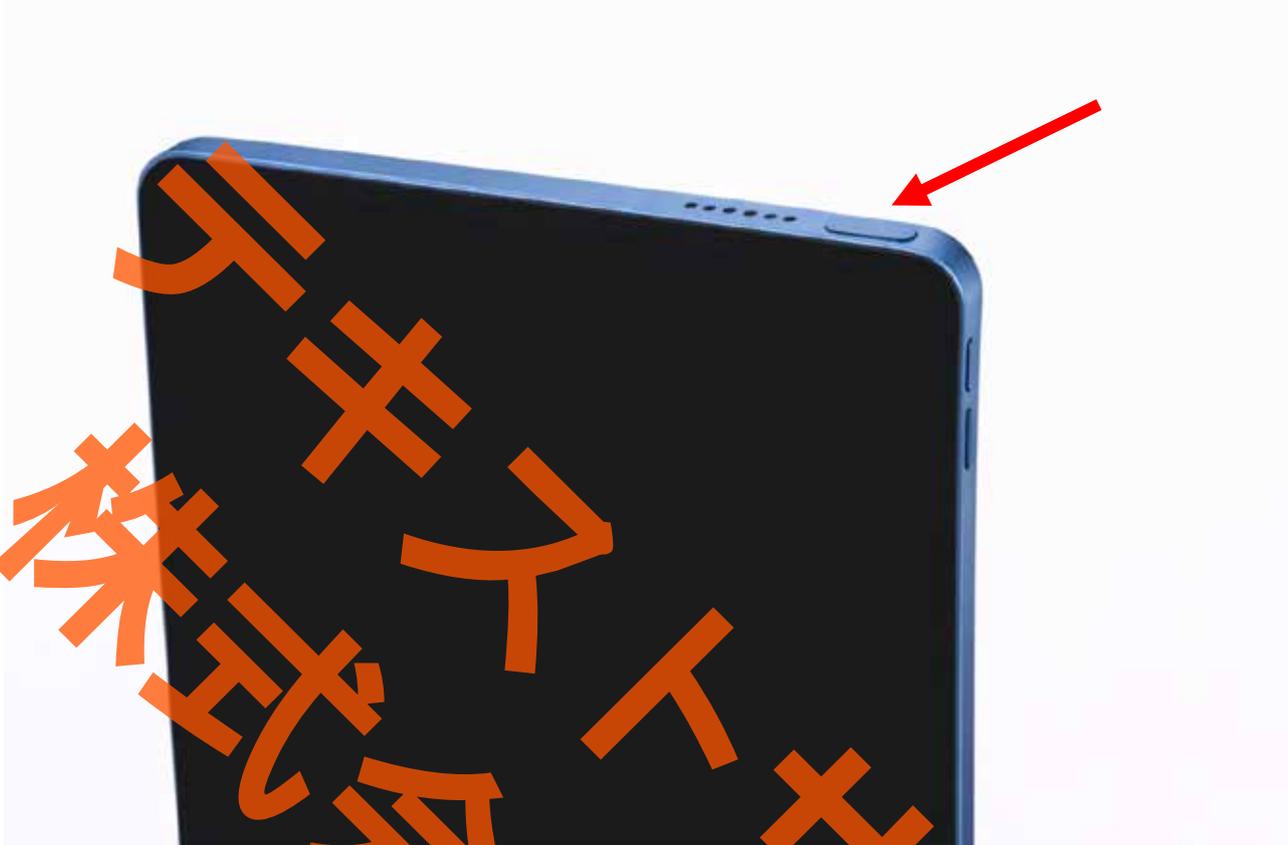
やってみて！

もう一度電源を入れましょう。

スリープモードにする

スリープモードとは画面を消して消費電力を抑える状態のことです。スリープモードの時に電源ボタンを押すと即座に画面がつき、スリープモード前の状態に戻ることができます。

操作 iPad の上部右側にある「トップボタン」を一度だけ押します。



補足説明

トップボタンを長押ししてはいけません。

確認

画面が消えたことを確認しましょう。



スリープモードから復帰する

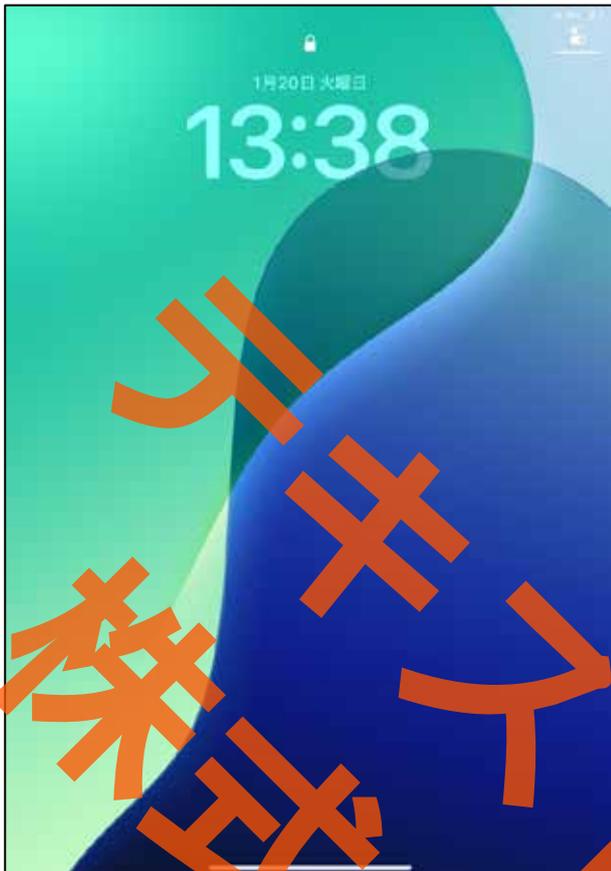
操作

スリープモードから復帰するために、「トップボタン」を1度押します。



確認

画面がついたことを確認しましょう。



画面の向きを変える

操作

タブレットを縦に持ちます。



操作 タブレットを横にして持ちます。



確認 画面が切り替わったことを確認しましょう。



やってみて!
縦にしたり横にしたりして、画面が切り替わることを確認しましょう。

画面の向きを固定する（コントロールセンターを表示する）

操作 タブレットを横に持ちます。



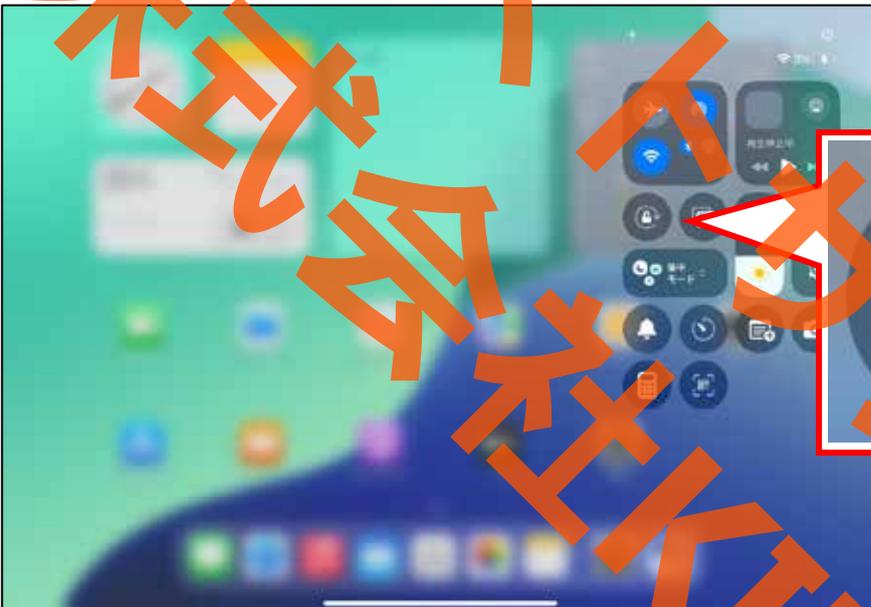
操作 画面右上の隅から左下にスワイプします。



確認 コントロールセンターが表示されました。

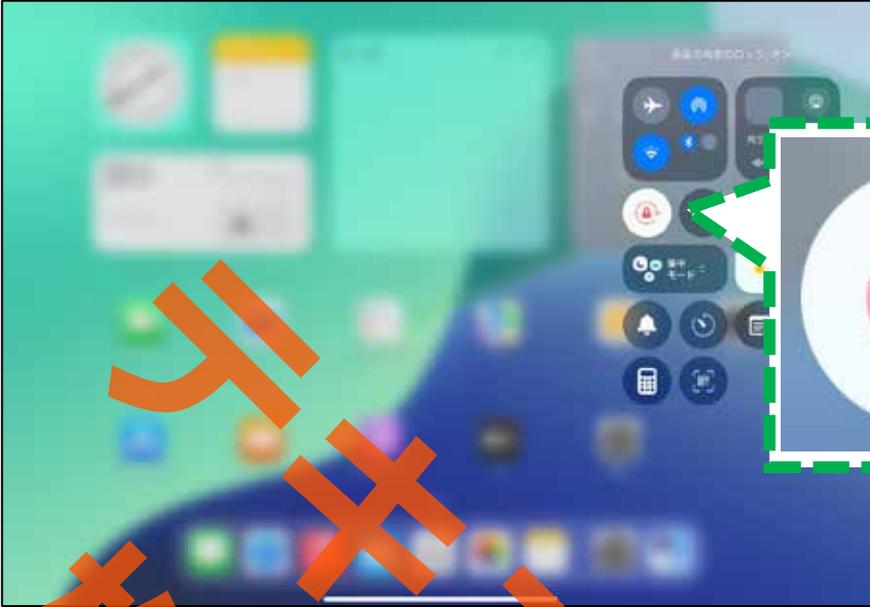


操作 「」をタップします。



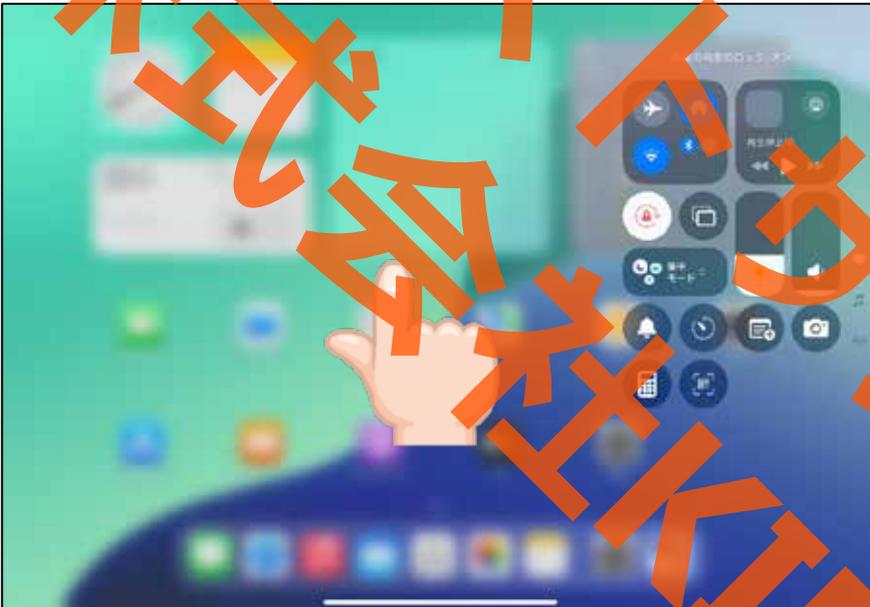
確認

「」になったことを確認します。



操作

ホーム画面に戻るため、画面のぼやけているところをタップします。



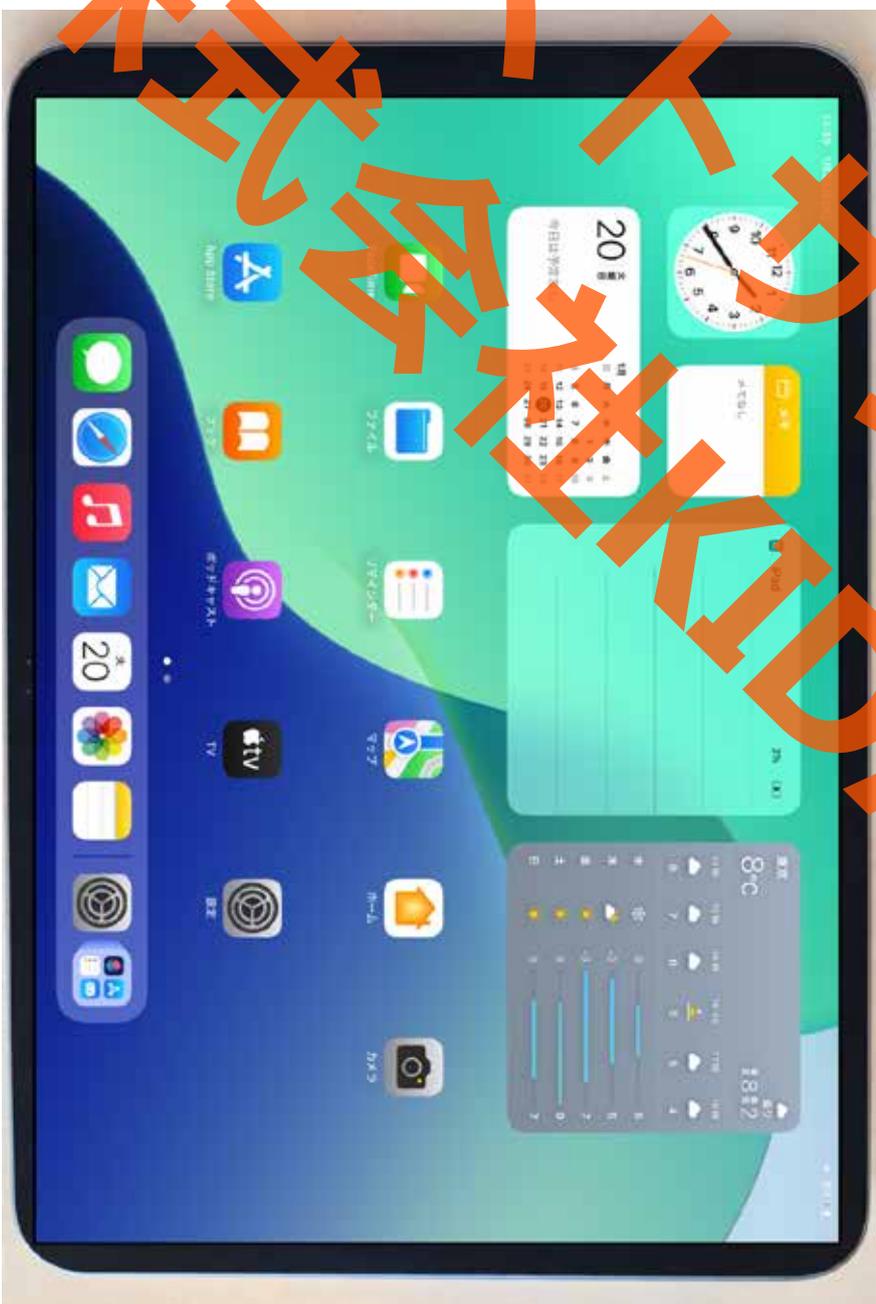
確認

ホーム画面が表示されました。



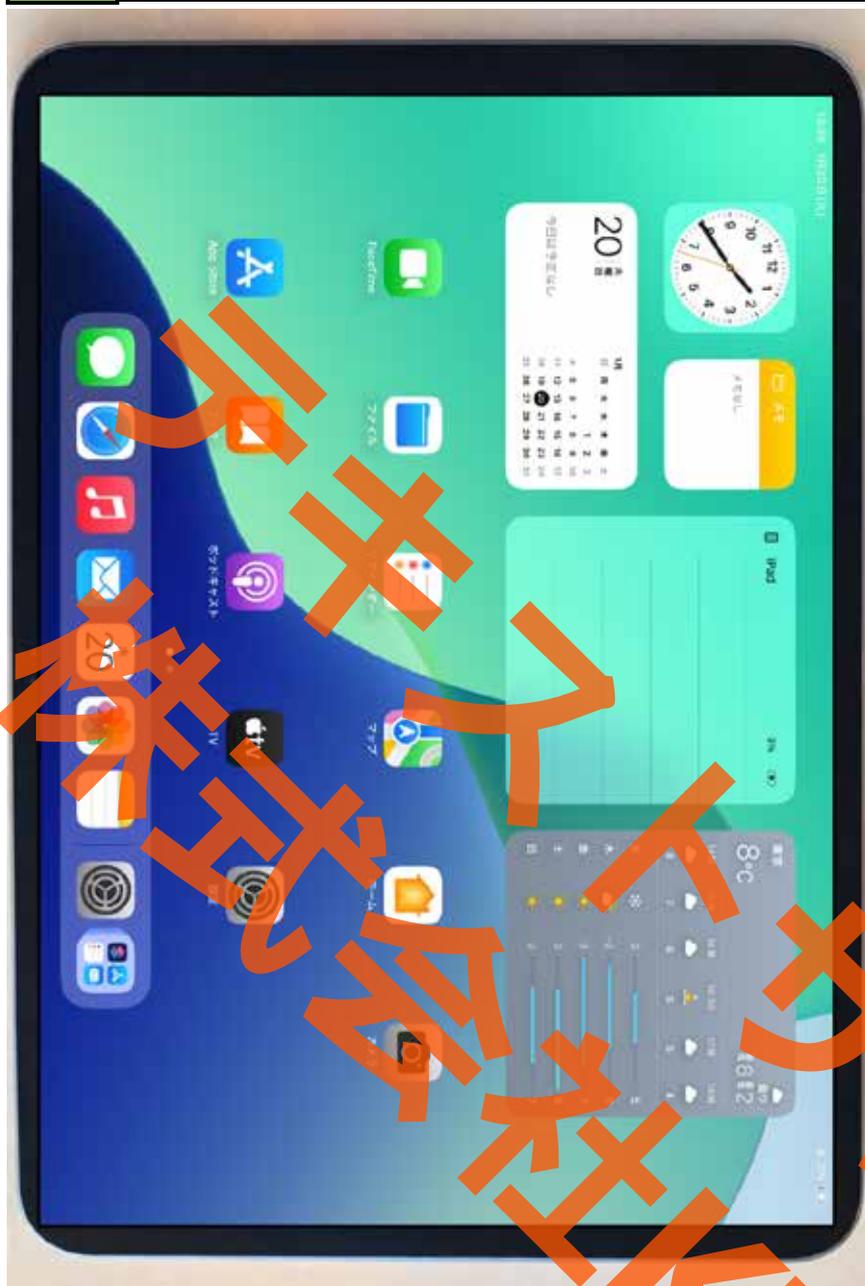
操作

タブレットを縦に持ちます。



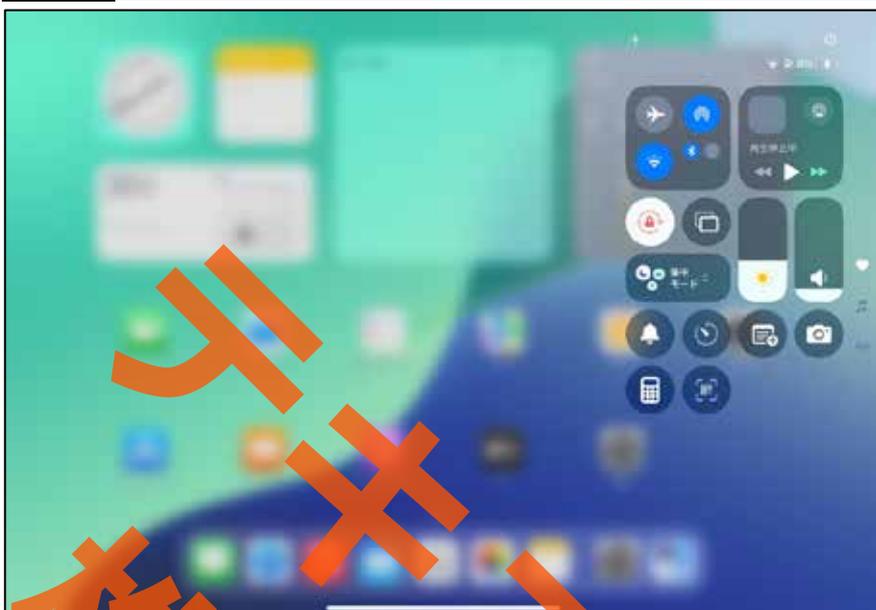
確認

タブレットを縦に持っても、画面の向きが変わらないことを確認しましょう。



画面の向きを固定を解除する

操作 コントロールセンターを表示します。



補足説明

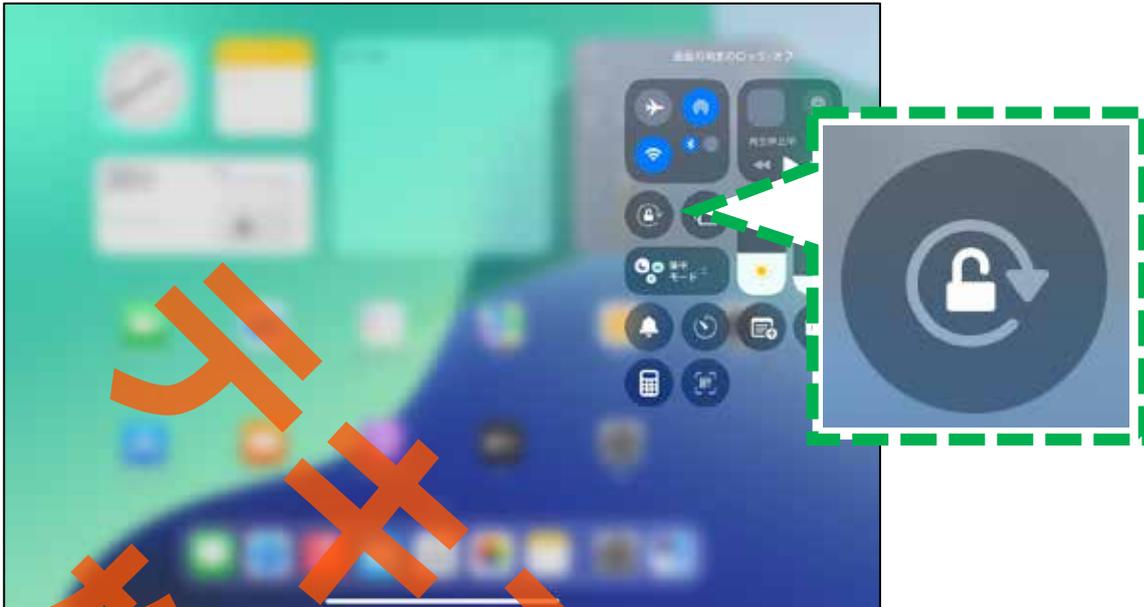
コントロールセンターの表示方法は P34(画面の向きを固定する)を参照しましょう

操作 「」をタップします。



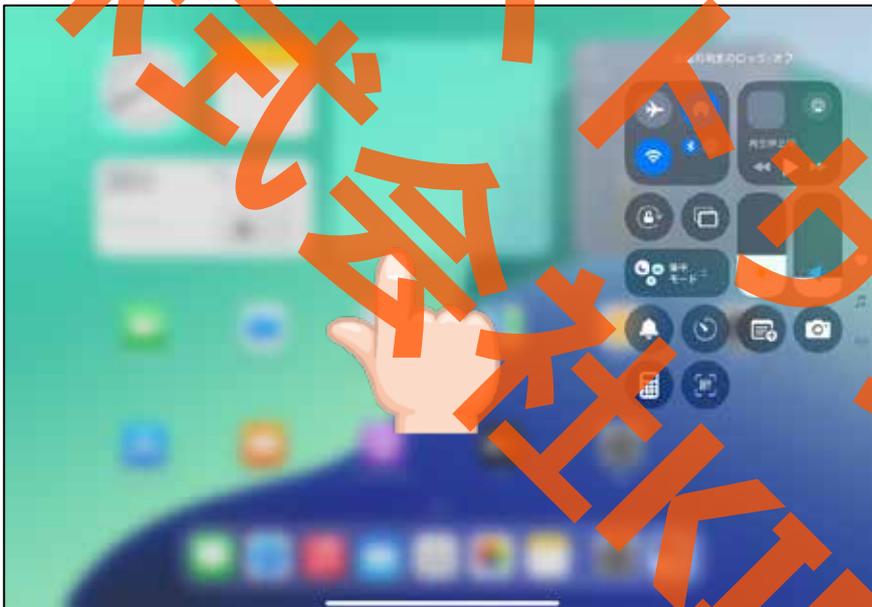
確認

「」になったことを確認します。



操作

ホーム画面に戻るため、画面のぼやけているところをタップします。



確認 ホーム画面が表示されました。



操作 タブレットを縦に持ちます。



確認 画面の向きが変わったことを確認しましょう。

挑戦 次のページのおさらい課題に挑戦しましょう。

おさらい課題

1. ホーム画面にある「設定」アプリをタップしましょう。
2. ホーム画面を表示しましょう。
3. ホーム画面を左にスワイプしましょう。
4. ホーム画面を右にスワイプしましょう。
5. ホーム画面から「 (Safari)」をタップしましょう。
6. 表示されたウィキペディアの画面をピンチアウトして画面を拡大表示しましょう。
ウィキペディアの画面が表示されない方は担当講師に聞いてウィキペディアの画面を表示してください。
7. 画面をピンチインして画面を縮小表示しましょう。
8. ホーム画面を表示しましょう。
9. 「 (メッセージ)」アプリを起動しましょう。
10. ホーム画面を表示しましょう。
11. Apple スイッチャーを表示し、「設定」アプリを表示しましょう。
12. ホーム画面を表示しましょう。
13. App スイッチャーを表示し、全てのアプリを終了しましょう。
14. 電源を切りましょう。
15. 電源を入れましょう。
16. スリープモードにしましょう。
17. スリープモードを解除しましょう。
18. 画面の向きを横に固定しましょう。設定をしたら、タブレットを縦に持ったり横に持ったりして固定されているか確認しましょう。
19. 画面の向きを解除しましょう。